

1 調査日 平成 26 年 7 月 22 日（火）

2 調査の概要

(1) 滋賀県工業技術総合センター（栗東市上砥山 232）

同センターは、時代の流れに対応した技術力の向上を図るため、広範な分野の総合的な試験・研究・指導機関として昭和 60 年に設立された「滋賀県工業技術センター」と、県内窯業の拠点として昭和 2 年に設立された「滋賀県窯業試験場」を、平成 9 年 4 月に統合し「滋賀県工業技術総合センター」として新たにスタートした試験研究機関である。

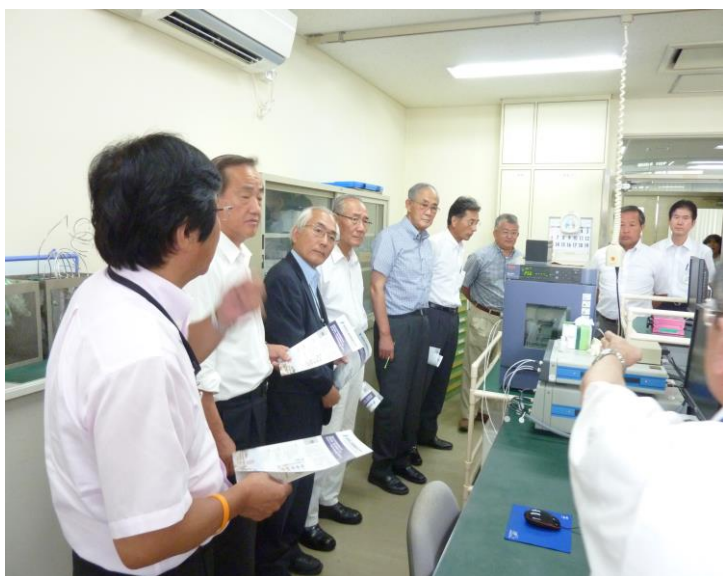
同センターでは、電子・機械・金属・化学・食品・デザイン・窯業など広範な分野の研究開発機能や技術支援機能、インキュベーター機能を持った拠点施設として、また業界ニーズに対応した技術開発の推進、その成果の技術移転、新製品・新技術開発に対する相談指導、産学官のコーディネート等の総合的な産業支援に取り組んでいる。

特に、県内中小企業の技術課題については、企業と当センター、さらに大学も加わった産官・産学官での共同研究を積極的に推進している。

こうしたことから、同センターでの施設の概況、県内企業への技術支援ならびに共同研究の状況等について調査した。

併せて、共同研究に参加等している企業関係者の方々と県民参画委員会を実施し、研究内容や中小企業の取り巻く状況ならびに今後の展望などについて、意見交換を行った。

企業関係者の方々からは、滋賀県の工業技術センターは近隣府県に比べても使いやすく、企業との連携もいいが、こうした強みをもっと生かすために、もう少し設備等を充実すれば、もっとよくなると思う、せっかくいい商品をつくっても、売れる商品にまで持っていくのが難しい現状がある、などの意見があった。



(2) 医療法人社団弓削メディカルクリニック（蒲生郡竜王町弓削 1825）

同診療所の前身の竜王町国民健康保険診療所弓削出張所（弓削診療所）は、当地で開業されていた医院を改装され平成7年10月1日に開所し、以来3年半を経た後、民営化された。現行の同診療所は平成11年4月1日に開院し、竜王町国民健康保険診療所（山之上診療所）と連携をとり、在宅医療および介護保険制度による介護サービスの提供を行っている。

特に寝たきり患者などの訪問診療、糖尿病などの診療に力を入れられているところであり、診察内容の充実に努められている。

こうしたことから、同診療所における在宅医療の取り組み状況や施設概況等について調査した。

